

## 一者応札・応募事案フォローアップ票(平成29年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	関西国際センター車両運行管理業務委託契約	
契約締結日	平成29年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本道路興運株式会社	
入札経緯及び結果	平成29年2月2日 入札公告 平成29年2月15日 入札説明会開催(参加任意) 平成29年3月15日 事前審査資料提出日 平成29年3月21日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	運行管理対象車両2台のうち1台についての契約期間を大きく削減した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	検討中
③公告期間の見直し	○	約6週間の公告期間を確保した。
④公告周知方法の改善	○	候補となりそうな業者に案内し、広報を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	入札関係書類を交付したが、入札参加にいらなかった業者に対しアンケートを実施し、回答を得た。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
1. 公示期間を更に長く確保する。 2. 落札から業務開始までの期間に余裕を持たせる。 3. 公示後、4社に対して入札の案内を行ったが、更に多くの業者に案内を行う。		
契約監視委員会のコメント		
基金の取組みは妥当であるとする。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、上記取組みを実行していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鴨志田文彦委員、宮本和之委員、山本裕子委員、渡邊一弘委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成29年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	関西国際センターリネンサプライ及びクリーニング業務	
契約締結日	平成29年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社カネイ	
入札経緯及び結果	平成29年2月15日 入札公告 平成29年3月16日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	競争参加資格の対象を広げた。 また、集配頻度を減らすなど仕様書内容の変更を検討したが、当センターに滞在する研修生等の生活衛生管理面を考慮し現実的ではないと判断した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	検討中
③公告期間の見直し	×	検討中
④公告周知方法の改善	○	日本リネンサプライ協会一覧を参照し、大阪府に工場をもつ業者10社へ入札公示連絡を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	入札関係書類を交付したが入札参加にいらなかった業者に対し聴き取りを実施し、回答を得た。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
公告の早期化により、公告期間日数を増やし、参加を促す。		
契約監視委員会のコメント		
基金の取組みは妥当であるとする。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、上記取組みを実行していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鴨志田文彦委員、宮本和之委員、山本裕子委員、渡邊一弘委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票(平成29年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成29年度招へい者向け海外旅行傷害保険契約	
契約締結日	平成29年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	
入札経緯及び結果	平成29年2月17日 入札公告	
	平成29年2月27日 入札説明会開催	
	平成29年3月7日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	過去の入札説明参加業者の声を受け、仕様書から日中版保険手引きの納品という項目を削除した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	検討中
③公告期間の見直し	○	入札の予告を前広に行い(入札の2か月前)、準備期間の十分な確保を図った。
④公告周知方法の改善	○	候補となりそうな業者に案内し、広報を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	前回、入札説明会に参加したものの、実際は入札に参加しなかった2社から聴き取りを行い、何が入札参加の障壁となっているかを確認した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
①仕様書の見直し 具体的に仕様書のどの項目が入札参加の妨げになっているかを、次年度入札までに更に調査し、可能であれば修正を加える。		
②入札実施時期の早期化 落札後に保険手引きの作成、英訳、印刷の準備が間に合うよう、入札後のスケジュールに余裕をもたせるようにする。		
契約監視委員会のコメント		
基金の取組みは妥当であると考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、上記取組みを実行していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鴨志田文彦委員、宮本和之委員、山本裕子委員、渡邊一弘委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票(平成29年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	4	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	モスクワ日本文化センター運営にかかる業務委託	
契約締結日	平成29年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	LLC Kei-ei Consulting	
入札経緯及び結果	平成29年2月15日 企画競争募集公告 平成29年2月28日 企画競争説明会開催 (会場:モスクワ日本文化センター) 平成29年3月15日 企画競争提案書提出期限	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	今回の募集においても、評価基準(評価項目、評価方法)に、各項目ごとの配点を公告に明示した。
②業務等準備期間の十分な確保	×	検討中
③公告期間の見直し	○	「平成24年度第2回契約監視委員会」における指摘を踏まえ、今回の募集においても、公告から提案書締切りまで1ヵ月間を確保した。
④公告周知方法の改善	×	基金本部のウェブサイト(日本語)、モスクワ日本文化センターのウェブサイト(ロシア語)以外に周知の方法がないか検討中。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	今回の募集においても、企画提案書の提出を見送った業者に、その理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
企画提案書の提出を見送った1者にその理由を聞いたところ、「仕様書の『4. 業務委託内容』の各業務について、日本語及びロシア語で業務遂行が可能であること、という要求が特殊かつ高度な内容であり、対応できる人材の確保が容易ではない」という趣旨のコメントがあった。 上記を踏まえ、次回の企画競争実施時には、公示期間をより一層長めに確保するとともに、現地(モスクワ)における公示前案内、説明会において、基金が求める役員内容をより詳しく説明することにより、業者側の業務内容の理解を深め、応募の促進を図ることとしたい。		
契約監視委員会のコメント		
基金の取組みは妥当であると考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、上記取組みを実行していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鴨志田文彦委員、宮本和之委員、山本裕子委員、渡邊一弘委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

別紙

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成29年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成29・30・31年度文書等保管業務委託契約	
契約締結日	平成29年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	住友倉庫株式会社	
入札経緯及び結果	平成29年1月18日 入札公告 平成29年1月30日 入札説明会開催 平成29年2月21日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	競争参加資格として、優良ランクルーム認定のほかに、ISO9001認証も認めることとし、参加条件を緩和した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	入札日から業務開始日まで1か月以上を確保している。
③公告期間の見直し	○	公示日から入札日まで、前回は17日だったところ、1か月以上を確保した。
④公告周知方法の改善	○	候補となりそうな業者に案内し、広報を行った。 また説明会は参加任意とし、仕様書等は公示日から配布した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	説明会に来場したが応募を辞退した6者に対してアンケート調査または聴き取りを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
次回入札公示前に、複数の倉庫保管業者からヒアリングを行い、仕様条件のさらなる見直し・緩和が可能か検討する。(ただし、本業務は公文書の保管を委託するものであるため、文書の劣化を防ぎ、長期保存に耐え得る環境を担保することは必要条件とする。)		
契約監視委員会のコメント		
基金の取組みは妥当であると考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、上記取組みを実行していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鴨志田彦彦委員、宮本和之委員、山本裕子委員、渡邊一弘委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

## 一者応札・応募事案フォローアップ票(平成29年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号	6	
入札及び契約方式	企画競争	
契約の件名及び数量	日本語国際センター食堂運営業務委託契約	
契約締結日	平成29年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京ビジネスサービス株式会社	
入札経緯及び結果	平成28年12月1日 企画競争募集公告 平成28年12月20日 現場説明会開催 平成29年1月27日 企画競争提案書提出期限 平成29年2月17日 企画競争提案書審査結果通知	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	企画競争に参加しやすくなるよう、企画書が作りやすいように、より分かりやすく要点を絞って説明し、また従業員の人員体制について業者の裁量の余地を拡大するなどの改善を行った。
②業務等準備期間の十分な確保	○	企画競争実施から業務開始までに2か月以上確保するスケジュールとした。
③公告期間の見直し	○	公告から説明会まで3週間を確保した。
④公告周知方法の改善	○	候補となりそうな業者に案内し、広報を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	検討中
⑥業者等からの聴き取り	○	説明会に来場したが応募を辞退した1者に対してアンケート調査を行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き、新規入札参加業者が業務内容をより的確に把握でき、また企画競争の企画がしやすいように、仕様書の記述の内容や現場説明会の説明内容を工夫して行い、候補になりうる業者(食事制限や多様な状況に対応できる業者)についても情報収集に努め、入札参加を促すこととする。		
契約監視委員会のコメント		
基金の取組みは妥当であると考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き、上記取組みを実行していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
鴨志田文彦委員、宮本和之委員、山本裕子委員、渡邊一弘委員		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。